第2740地区 創立／1990年9月29日 認証／1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：四元 清安／副会長：大久保 厚司／幹事：前田 眞澄

2012～2013年度クラブスローガン

集う仲間への感謝・新しい出会い
友情の輪がロータリーの力

RI 2012～2013年度テーマ
奉仕を通じて平和を

〒857-0872長崎県佐世保市上京町3-2セントラルホテル佐世保419号室 TEL.0956-25-5595 FAX.0956-25-3445 Mail.chuo-rc@theia.ocn.ne.jp

本日の出席率９０．２%: 会員数４１名・出席３５名・欠席４名・出席規定免除会員（２） ２名・ビジター ２名
前々回の修正出席率１００%: 出席２８名・メークアップ１１名・出席規定免除会員（２） ２名

会長挨拶／四元 清安君



皆さんこんにちは。2月3日は「節分」でした。節分の夜に行われる豆まきは、古代中国の「追儺」と呼ばれる儀式が起源で、奈良時代以降に日本に伝わり、姿の見えない災害や疫病、飢饉などを鬼に見立て、豆をまいて追い払う豆まきは江戸時代に庶民の間に定着しました。豆まきの豆の代わりに皮つきの落花生、また「恵方巻き」など食べて一年の無病息災を祈ります。神社仏閣では年男が豆まきを行うことが多いと聞きました。会員の皆様も豆まきをされた方が多いと思います。

人との交流に強い不安や恐怖心を抱く「社交不安障害」と呼ばれる病気について、働き盛りの患者が目立ち、仕事への影響がおおきいと2月3日に札幌で開かれた「日本社交不安障害学会」で報告されました。社交不安障害は、「人前で話せない」「会合に参加するのが苦手」など、人との交流に強い不安や恐怖心を抱き、生活に支障が出る病気で患者数は国内に300万人以上いるといわれています。千葉大学院の研究者は、患者を調べたところ、症状が現れる平均年齢は18歳ぐらいだが、実際に治療を受ける平均年齢は30歳を超えていると指摘し、病気ではなく性格の問題と誤解され治療が遅れるケースが出てきていると報告されました。患者は働き盛りの人が多く、4割以上の人が仕事をやめたり休んだりしているということです。薬による治療だけではなく、カウンセリングを通して考え方や行動を変える治療も効果をあげていると報告されました。自分の会社にこのようなケースに当てはまる人がいないか調べてみたいと思います。

また外国企業に臨まれ、海外で働くビジネスマン、とくに技術系人が「ガラパゴス」化していると言われています。海外で働くビジネスマンは猛烈な仕事のスピード、短期間で成果を求められる、すぐ重大な決断を迫られる。このことに慣れていないということで仕事に対しての挫折感を味わい帰国する方が多いそうです。日本のビジネスマンは上司に「ほうれんそう」といわれるように報告・連絡を密にすることを重視されています。裏を返せば上司から指示を仰ぎ自分で仕事に関する重大な判断を下す訓練をしていないということです。海外では自己責任での決断を下す場面が多く日本みたいに「ナアナア主義」での仕事は通用しないそうです。日本のビジネスマンも自己責任での決断を下す訓練が必要になったと思います。

本日のビジター紹介

佐世保東南ロータリークラブ　田中　昭浩様
古川　幸造様

Report 幹事報告／前田 眞澄君

1．例会変更
ありません。

2．来　　信
・公益財団法人ロータリー日本財団
確定申告用領収証の送付
・一般社団法人ロータリーの友事務所
2013～2014年度版ロータリー手帳お買い上げのお願い
・ガバナーエレクト事務所
2013～2014年度会長エレクト研修セミナーのご案内
日時　3月24日（日）13時　懇親会17時
会場　研修会　ソレイユ吉井　　懇親会　サンパーク吉井
・海上自衛隊佐世保地方総監
佐世保音楽隊演奏会のご案内
・長崎県立佐世保特別支援学校
平成24年度卒業証書授与式及び平成25年度入学式のご案内

3．伝達・通知
○本日、3月2日のIMと 4 月4・5・6日に開催されます地区大会の出欠確認表を浅野副幹事が回覧で回わって頂きますので、どうか沢山のメンバーのご参加をよろしくお願いします。

《第５・第６グループＩＭ開催のお知らせ》

佐世保東南ロータリークラブ　会長 田中昭浩様、古川幸造様
「楽しいロータリーライフをおくるための研修会」
日時　平成25年3月2日（土）午後4時開会

週報制作：出席・会報委員会／馬場 貴博、芥川 浩一郎、崎元 英伸、川島 千鶴、宮崎 正典、香月 章彦

主旨 「入会5年未満のロータリアンに楽しい
ロータリーライフを過ごしていただくための研修会」
場所 ホテル万松楼
講演 野口 清パストガバナー（佐賀ロータリークラブ）
演題 「ロータリーを楽しもう」

committee 委員会報告

池永隆司 親睦活動委員長
来週、２月１４日（木）は「延寿会」になっております。午後4時から西村君、田雑君、大久保君の祈願式を福石観音で行いますが、駐車場が無いので乗り合わせでお願いいたします。夜の会場はホテル万松楼です。午後6時20分に全体集合写真を撮りますので、それまでにご集合をお願いいたします。

(^_^) ニコニコボックス

佐世保東南ロータリークラブ 会長 田中 昭浩様、古川 幸造様
本日は2740地区第5・第6グループIM開催におけるキャラバン隊としてお世話になります。よろしくお願いします。

四元清安会長、大久保厚司副会長、前田眞澄幹事
佐々川でシロウオ漁が始まりました。「春を告げる魚」とも言われるようですが、まだまだ寒い日も続きますので、風邪をひかれないように元気で来週の延寿会を迎えましょう。佐世保東南ロータリークラブよりお越しの田中昭浩会長と古川幸造様のご来訪を歓迎いたします。

プログラム委員会 坂井智照君、南部建君
本日はプログラム委員会の卓話です。どうぞ昼寝タイムとして聞いて下さい。

西村浩輝君
鶴田パスト会長の近火お見舞い申し上げます。火事現場へ行ったとき駐車場を借り、ニコニコで駐車場代をすまします。ありがとうございました。

野村和義君
2月1日に53歳になりました。53歳はゴミの年と言うそうで，夫婦の間もうまくいかない年だそうですが、私には関係のないことのようです。ちなみに4月に前田眞澄君もゴミの年を迎えます。

岡光正君
2月3日は、22回目の結婚記念日でした。素敵なお花ありがとうございました。家内から「ロータリー、ガンバランバタイ！」と言われたので、これからもよろしくお願いいたします。

本日の合計	10,000 円
本年度の累計	601,000 円

本日の卓話

■ 第６回クラブ協議会■

南部 建 プログラム委員長



「プログラム委員会」
クラブの例会や特別の会合のためにプログラムを計画し、準備し、手配する。クラブがプログラムの実施を通じていかなる効果を上げているか検討する委員会。プログラムは理事会や委員会の計画が円滑に実行されるように考察され、またバランスのとれたものでなければならない。

「２月世界理解月間」（World Understanding Mouth）
1905年2月23日は、ポール・ハリス、ガスターバス・ロア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレーの4人がシカゴで初めて会合を開いた日で、この日はロータリーの創立記念日です。よって2月は「世界理解月間」と指定されています。この月間中、ロータリークラブは世界平和に不可欠なものとして、理解と善意を強調するクラブ・プログラムを行うよう要請されています。

また、２月２３日の創立記念日は、世界理解と平和の日（(World Understanding and Peace Day）と定められ、各クラブはこの日、国際理解と友情と平和へのロータリーの献身を徳に認め、強調しなければなりません。更に2月23日に始まる1週間を「世界理解と平和週間」と呼び、ロータリーの奉仕活動を強調することを決議しました。

memo

ＳＡＡ：指山康二君
次回例会／２月１４日１８：３０～ 延寿会
於いて／ホテル万松楼